

2018年10月1日

各 位

会社名 株式会社加地テック  
代表者 代表取締役社長 鈴木 博士  
(コード番号 6391 東証二部)  
問い合わせ先 人事総務部長 立花 勝  
TEL(072)-361-0881

## 当社に対する訴訟の提起に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、2018年9月18日付けで訴訟を提起され、2018年9月25日に訴状の送達を受けましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 訴訟の原因及び訴訟提起に至った経緯

当社は韓国 OCI Company Ltd. (以下、「OCI社」) 向けにポリシリコン製造用圧縮機一式を納入する契約において、一部の圧縮機 (HCL ABSORBER COMPRESSOR 5台) を株式会社神戸製鋼所 (以下、「神戸製鋼所」) に発注し、当社は主契約者として神戸製鋼所製の圧縮機を OCI社 に納入しました。

納入済 5台の内 2台について 2015年3月に稼働が開始されましたが (以下、「本件稼働圧縮機」)、同年6月から7月ころ、本件稼働圧縮機のピストン部分に不具合が発生したことから、応急措置及び恒久対策を講じました。なお、恒久対策は現在も継続しています。

本件訴訟は、神戸製鋼所が当該恒久対策に要した部品代金及び工事代金の支払等を求めて提起したものです。

#### 2. 訴訟を提起した者の概要

(1)	名 称	株式会社神戸製鋼所
(2)	所 在 地	神戸市中央区脇浜海岸通二丁目 2 番 4 号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 山口 貢

#### 3. 訴訟の内容

神戸製鋼所は、訴状において、当社に対して 5,869 万 8,000 円及び内 5,659 万 2,000 円に対する 2016年3月27日から支払済みまで、内 210 万 6,000 円に対する 2016年4月27日から支払済みまで、それぞれ年 6 分の割合による金員の支払等を求めています。

#### 4. 今後の見通し

当社は、本件稼働圧縮機のピストン部分に発生した不具合の原因及び責任は神戸製鋼所にあると認識しており、神戸製鋼所から本件訴訟において請求されている費用は不具合の恒久対策に要した費用であることから当社に支払義務はないという主張の正当性を、本件訴訟において主張してまいります。

なお、本件訴訟が当社の今後の業績に与える影響につきましては、現時点で見通すことは困難であり、今後開示すべき事項が発生した場合には適時開示致します。

以上